

手洗い鉢排水金具取り付け手順

●丸鉢排水栓、パイプ径25mm使用

●手洗い鉢の排水金具は仮取り付けをした状態です。

①取り付ける手洗い鉢に排水金具を仮付けし、排水金具との相性を検証します。(出荷時に確認済みですが再確認。)

②排水金具を取り外しAとBか所に防水処理材を塗布します。

* 防水処理材例

(TOTOなどPシール、市販のシリコンコーキング材)

③もう一度排水金具を取り付け、六角ナットをしっかりと本締めします。*この場合事前にFのネジ山にシリコン材を塗布して防水処理を行って下さい。

④最後にCの箇所にメジ処理を施し手締めで取り付けます。*メジ処理材例(TOTOなどPシール、市販のシリコンコーキング材)

【補足事項】

●上記方法を怠りますと水漏れする可能性が格段に上がります。

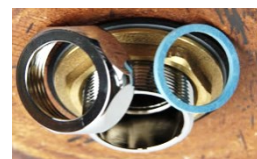
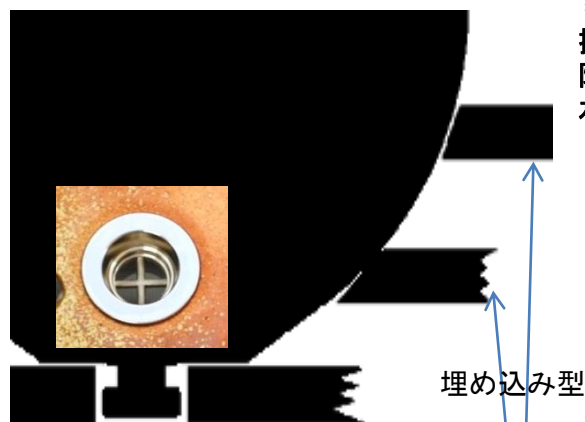
●①相性の調整、「パッキンA」を切って調整するか、取り外してPシールやシリコンコーキング材などで防水処理を行って下さい。

尚、「パッキンB」は絶対外さないでください。



D

* 手洗い鉢とカウンターなど設置し接続箇所のD隙間に防水処理材にて防水処理をしてください。水漏れする可能性があります。



埋め込み型

置き型

●丸鉢排水栓、パイプ径25mm使用

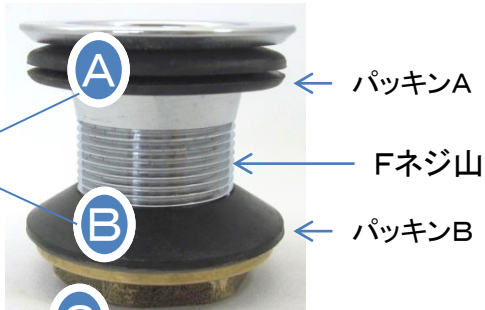
手洗い鉢、置き型と埋め込み型図解

上記図解の様に、各高さにより洗面台やカウンターに設置施工して下さい。手洗い鉢現物の型紙を作成し、はめこみ施工して下さい。

(排水栓トラップ口径は25mm用をご使用下さい)

防水処理

(周囲2か所)



← パッキンA

← Fネジ山

← パッキンB

メジ処理

(全周1か所)



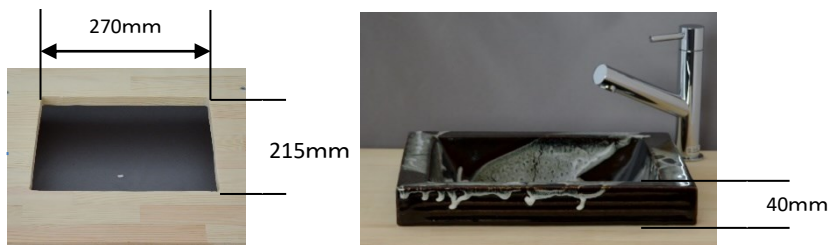
* 取り付けに困られた場合、販売店にご相談ください。

カウンター箇所開口寸法と推奨立水栓（株）三栄水栓製作所

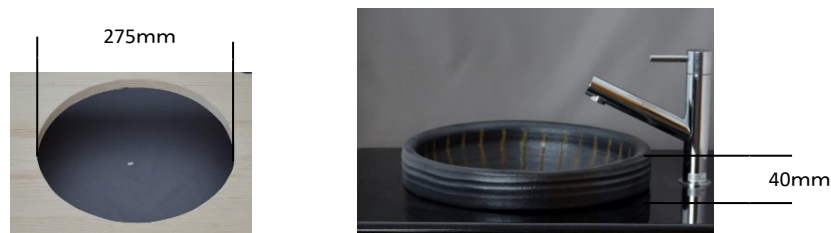
注意：開口箇所開口前に必ず現物手洗い鉢と相性を合わせてください。

全作品手作りの為、多少の誤差がございます。

利休信楽手洗い鉢長角W30×D24埋め込みタイプ



利休信楽手洗い鉢丸30φ埋め込みタイプ

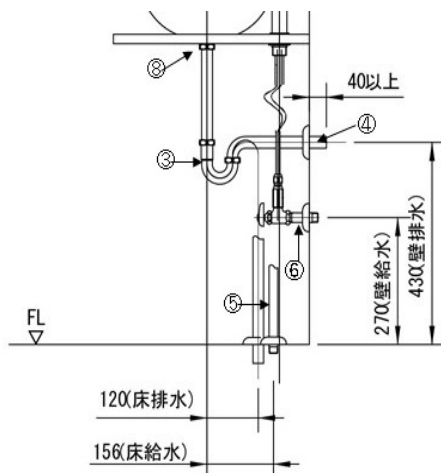
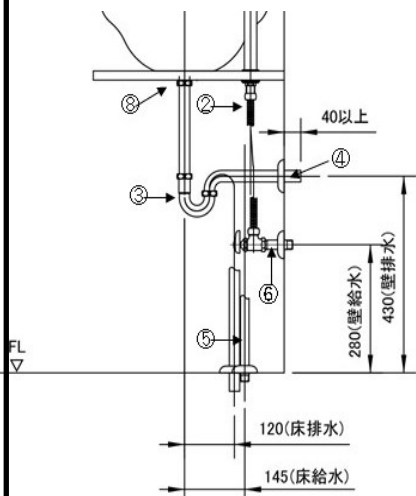
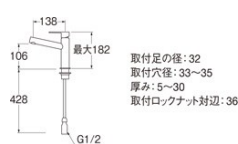


手洗い鉢に相性いい水栓など 撮影(株)三栄水栓製作所 推奨【Y50750H-13】

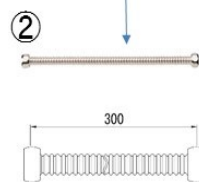
(株)三栄水栓製作所
Y5075H-13 単水栓
¥28,000-



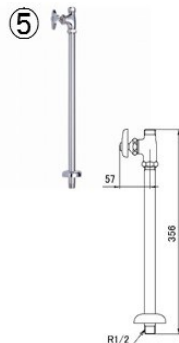
K4750NV-13 混合栓
¥34,000-



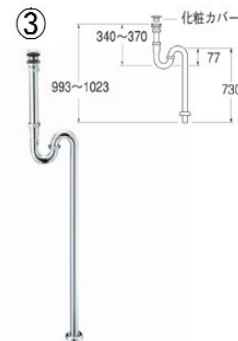
T15B-13X400-A フレキチューブ
¥980- ※Y5075H-2T-13取付時に使用



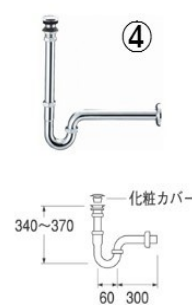
V21JS-X2-13X300 ストレート形止水栓
¥4,700- ※床給水の時に使用



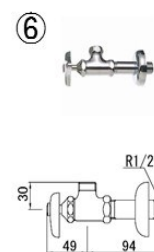
H740-25 アフレナシストラップ
¥15,000- ※床排水の時に使用



H750-25 アフレナシPトラップ
¥13,000- ※壁排水の時に使用



V22A-X2-13 止水栓本体
¥2,900- ※壁給水の時に使用



H32S-25 器固定アダプター
¥5,000- ※器取付の強度が増します

